



大崎 英樹 議員

地方創生総合戦略に於ける人口減対策と豊頃町第4次総合計画の関わりは

Q 国の地方創生施策を町長はどう受け止めているか？

A 宮口町長

国が進める地方創生に関する諸課題については、本町の課題として以前から第4次総合計画の中で積極的に取り組んできた。今回の施策を受けて、これまで以上に人口減少対策を積極的に推進したい。

Q 我が町の人口推計は

A 宮口町長

国の人口問題研究所では、豊頃町の人口が10年後には2498人、30年後には2045人、45年後の2060年には1012人と推計されている。

Q 人口減を食い止める既策と今後の対策は？

A 宮口町長

人口減の対策では、民間賃貸住宅の建設や個人の住宅取得等の助成など住宅環境の改善を図ってきた。また出産時や就学前の子どものある世

帯や小・中学生や高校生の世帯への各種助成により安心して住みやすい町づくりを進めてきた。今後の対策では、これら第4次総合計画に盛り込まれた事業のうち、早期の実施が必要なものをピックアップし、その対策に繋げる。

Q 企業誘致を進める考えは？

A 宮口町長

企業誘致は、行政サイドの情報だけでは難しい。様々な方からお寄せいただいた企業誘致に関する内容を吟味・検討し、できる範囲で支援したい。

Q 今後の町づくり施策で特色ある観光資源の活用をどのように考えているか？

A 宮口町長

本町の観光資源は、十勝川や太平洋沿岸線の湖沼群をはじめ高山植物や野鳥、河川敷のはるこれの木などの豊かな自然。そして二宮尊徳縁の地、報徳のおしえを受け継ぎ、優しい町民性を育む町であり、こうした特色を生かした東十勝ロングトレイル事業やこつく観光事業などを通じて町の魅力を発信したい。

Q 福祉ゾーンの整備における特養

施策の今後の計画と町の対応は？

A 宮口町長

茂岩高台の特養施設は、建設から33年経過し、早急な建替への検討が必要と認識している。建替には膨大な資金が必要であり、社会福祉法人豊頃愛生協会の建設計画がまとまれば、町の財政支援も計画できる。

Q 福祉タクシーや福祉灯油事業等についての今後の考え方は？

A 宮口町長

福祉タクシーは、利用者から大変好評を得ている。現在、市街地からの距離により交付枚数に差を付け支給しているが、今後においては、季節による交付方法も検討したい。

また、福祉灯油については、年間使用量を定め一定量を支給している。灯油が高騰しても、その一定量は今後も維持したい。

Q プレミアム商品券発行事業（地方創生施策）の今後の考え方は？

A 宮口町長

プレミアム商品券は大変好評をいただいております。昨年度に5パーセント上昇し、今年度は町制施行50周年記念で25パーセントのプレミアム率として発行した。国・道の交付金等が今年度限りとの情報もあり、来年度

滑川市議会議長来町

9月13日に、本町の姉妹都市である富山県滑川市議会議員15名全員が来町しました。

一行は、とよころ産業まつりに参加し、当町議員と交流を深めました。産業まつりは時々雨の降るあいにくの天気でしたが、岩城議長をはじめ議員のみなさんは当町の特産品の秋あじ、じゃがいも、こつくこしなどを堪能されました。帰りのバスからは丹頂の親子づれも見ることができ、北海道の思い出を胸に当町をあとにしました。

相馬市議会議長来町

9月18日に、本町の姉妹都市である福島県相馬市議会佐藤議長、谷津田議会事務局長、星総務部長が来町しました。



尊親翁墓前にて 谷津田局長・佐藤滑川市議長・藤田議長・星部長

一行は、相馬市ゆかりの二宮神社、尊親翁のお墓を参拝され、その後、ハルニレの木など豊頃の名所を見学されました。

みなさんは、広大な十勝平野の風景と畑一区画の大きさに驚きの声をあげられながら当町をあとにしました。

以降は財政状況を見ながら、第4次総合計画に沿って20パーセントを維持継続したい。



坂口 尚示 議員

農地における鹿の駆除対策は

Q 現在、猟友会が中心となって駆除を行っているが、頭数が減少しておらず、農作物への被害が拡大している。国、道に対し、大規模な駆除を実施してもらうよう働きかけはできないか？

A 宮口町長

有害鳥獣駆除は、猟友会の協力を得て対策を講じており、積極的に被害の減少に努力している。道東の町で自衛隊の訓練と連携して駆除を実施したが、大きな成果は得られなかったと聞いている。

Q 白糠町で実施の駆除は、自衛隊が駆除したのではなく、鹿を見つけて猟友会に知らせただけ。自衛隊の力で駆除を実施できないか？

A 宮口町長

自衛隊は国防が主で鹿の駆除は難しい。地道な駆除対策を継続して個

議会日誌

〔8月〕

- 19日 町村議会広報研修 〳 札幌市
- 24日 産業厚生常任委員会 (農作物作況調査)
- 28日 議会運営委員会

〔9月〕

- 2日 第3回定例会(1日目) (補正予算、その他)
- 3日 総務文教常任委員会
- 3日 産業厚生常任委員会
- 3日 第3回定例会(2日目) (決算認定)
- 8日 第3回定例会(3日目) (一般質問、その他)
- 18日 滑川市議会議員来町
- 18日 相馬市議会議員来町

〔10月〕

- 23日 十勝町村議会議長会主催 議員研修
- 30日 札幌豊頃会 〳 札幌市

◎今後の予定

〔11月〕

- 14日 全国議長大会 〳 東京都
- 15日 16日 東京豊頃会 〳 東京都

〔12月〕

- 15日 第4回定例会(1日目) (補正予算、その他)
- 18日 第4回定例会(2日目) (一般質問)
- 21日 第4回定例会(予備日)

※日程は変更になる場合があります。



群れで行動するエゾシカ

Q 駆除した数よりも生まれる数が多く、電気柵を導入しても下草をこまめに刈らないと効果がなく、絶対的な解決にはならない。十勝川河川敷地には柳が自生しているが、大胆に伐採して、鹿の住めない環境づくりをすべきと思うが？

A 宮口町長

今後も猟友会と協議、支援をしながら駆除の努力をしていく。自衛隊への協力体制は難しいが、十勝町村会、近隣町村と協議しながら鹿の駆除対策に努めたい。



とよころ産業まつり